

環境方針

ケイラインロジスティクス株式会社

ケイラインロジスティクス株式会社は「お客様の想いを世界へつなぐ」の企業理念の下、環境に配慮した総合物流企業を目指しています。地球環境の保全を重要な経営課題と認識し、物流事業を通じて持続可能な社会の実現に向けて以下の環境方針を定めます。

1.法令遵守の徹底と社会的責任の遂行

環境関連法規を遵守し、社会的責任を果たすとともに、取引先や関係者と連携して環境保全に取り組みます。

2.環境経営推進体制

経営者は、気候変動関連問題を重要な経営課題であると認識し、気候変動関連課題の責任を持ち、取締役会の決裁を経て、環境マネジメントを整備し、継続的かつ効率的な改善を行います。また、取締役会において気候変動に関する重要事項の審議・モニタリングを実施します。

3.環境戦略と脱炭素社会への貢献

環境対応を機会と捉え、環境負荷低減に資する環境に優しい新たなビジネスモデルの構築に努めます。

4.環境負荷低減に向けた職場環境の最適化

業務効率化や省エネ設備の導入、廃棄物削減・リサイクルを推進して資源を有効活用し、職場環境の最適化と持続可能な働き方を実現します。

5.環境負荷低減に資する持続可能な物流の推進

温室効果ガスの削減やエネルギーの有効活用、環境対応車両の導入、積載効率向上、環境配慮型梱包資材の採用などを通じて、持続可能で環境負荷の低い物流サービスの提供に努めます。

6.持続可能な調達

川崎汽船グループのサステナブル調達方針に基づき、環境に配慮した責任ある調達を行います。

7.環境汚染の防止

大気、水質および土壌等の環境汚染防止に努めます。また、有害な化学物質を取り扱う場合には適切な管理を徹底します。

8.生物多様性の保全への配慮

事業活動が生物多様性に与える影響を認識し、生態系の保全に配慮するように努めます。

9.環境意識の向上

社員一人ひとりが環境に配慮した意識を持ち、環境教育・啓発を継続的に実施します。

10.環境に関する情報開示

気候関連情報を開示し、様々なステークホルダーとの連携を通じて、環境に配慮した取り組みに努めます。

11.業界団体との関わり

業界団体における気候変動に関する合意に対し、その主旨に沿って公正に対応します。業界団体の気候変動に関する改善活動の促進に努めます。業界団体と立場の相違があった際には、必要に応じて提言を行います。

以上

策定　：　2026 年 7 月 1 日